



センター通信

常呂川森林ふれあい推進センター

Welcome to オホーツクの森

この案内図は、現地交差点にある連絡の人数等は、任意が変動しており、緊急時の確認に便利です。

区間距離	凡例
常呂川(上)～(中) 22.5km	常呂川(上)～(中) 22.5km
常呂川(中)～(下) 7.5km	常呂川(中)～(下) 7.5km
常呂川(下)～(上) 4.5km	常呂川(下)～(上) 4.5km
常呂川(下)～(中) 7.5km	常呂川(下)～(中) 7.5km
常呂川(下)～(上) 1.5km	常呂川(下)～(上) 1.5km
常呂川(下)～(中) 2.5km	常呂川(下)～(中) 2.5km
常呂川(下)～(上) 1.5km	常呂川(下)～(上) 1.5km
常呂川(下)～(中) 2.5km	常呂川(下)～(中) 2.5km

連絡先 TEL
 網走中部森林管理署 0197-92-3011
 網走南西部森林管理署 0192-92-2211
 常呂川森林ふれあい 0197-23-2960
 常呂川センター

「オホーツクの森」をご存じですか？昭和46年に北見地域における森林施業の総合的な技術の開発と普及を図ることを目的に地域に親しみのあるオホーツクを冠して設定されたのが「オホーツクの森」です。区域は、北見市（網走中部森林管理署）と網走市（網走南部森林管理署）にまたがる国有林3,648haでその中心を北見市端野町と網走市卯原内を結ぶ併用林道が貫いており、北見市中心部から車で約30分とアクセスも良い森林です。今回は、その一部を紹介いたします。

【古の森】「しらかば十字園」と接する場所にあり、総延長約1kmの歩道が整備されており、歩道沿いには、木の名前や特徴、森林の生態の解説板も設置されています。倒木更新、クマガラの食痕や樹齢約4

【展望台】オホーツクの森の中心「しらかば十字園」から1.3km、北見市と網走市の境界線上にあります。眼下には、能取湖、網走湖、オホーツク海、天気が良いときには羅臼岳、硫黄山などの知床連山を望むことができます。

【しらかば十字園】大正6年に発生した山火事後に自然の力で復旧した森林で、オホーツクの森の中心部に位置しています。シラカバを主としてチヨウセンヤマナラシ、ハリギリ、ホオノキなどの広葉樹に加え、トドマツの小中径木も見受けられ、森林の遷移（移り変わり）を知ることができます。

また、パネル展示や木工クラフト作成などを通じて、森林・樹木と接するきっかけ作り、森林の大切さや国有林のPR活動を展開しています。

【自然再生モデル林】「人工林を自然に近い森（針広混交林）に誘導する」ことを目的にオホーツクの森の一部、約100haを設定しています。ここでは、ボランティアによるカミネツコン植樹や保育活動が行われており、企業や団体の林業体験などを行うことができます。

00年のハルニレなどを観察することができます。当センターは、この「オホーツクの森」を中心に地元関係者やボランティアの方々との協働で取り組む自然再生事業、夏休み中の小学生を対象とした「こども探検隊」や一般市民を対象としたボランティア育樹など、森林内での体験活動を通じた森林環境教育に取り組んでいます。



「企業の林業体験」での植樹



「ボランティア育樹」での枝落し



「こども探検隊」での沢渡り